

注意

麻しん（はしか）にご注意ください!!

麻しんは感染力が大変強い感染症です。

自分が感染しないためだけでなく、周りの人に感染を広げないためには、予防接種が有効です。

どんな症状？

感染すると約10日後に発熱やせき、鼻水といったかぜのような症状があり、2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。

肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者の内1,000人に1人の割合で脳炎が発症すると言われています。

感染経路は？

空気感染等により、簡単に人から人に感染します。

麻しんの抗体が不十分な人が感染すると、高い確率で発症します。



予防方法は？

マスクや手洗いのみでは予防できません。唯一の有効な予防法はワクチンの接種によって麻しんに対する免疫を獲得することです。

2回の予防接種により、麻しんの発症リスクを最小限に抑えることができるとされています。

麻しんの予防、感染の拡大予防には、予防接種が効果的です!!

①麻しんの定期予防接種対象者

1歳児、小学校入学前の1年間の幼児の方は、無料で接種できます。

②成人の麻しん患者の割合が増加しています。

医療・教育関係者や海外渡航を計画している成人も、**麻しんの罹患歴や接種歴が明らかでない場合は予防接種を検討してください。**

※なお、上記の定期予防接種対象以外の方は任意接種となり、費用は全額自己負担です。

麻しんかな？と思ったら・・・

麻しんが疑われる症状（発熱や咳、鼻水、目の充血、発しん等）がある場合は事前に医療機関へ電話連絡した上で受診してください。

医療機関へ移動される際は、周囲の方への感染を防ぐためにもマスクを着用し、公共交通機関の利用を可能な限り避けてください。また、登園・登校、入社等は控えてください。

詳しくは厚生労働省 HP まで

